



かけはし

<プラス1>



令和元年度 第50号
令和2年2月25日

教育目標

こころをひらき

みらいをひらく



<かつては、どこの家にもあった？>

6年生、「かんじき体験」を行う

先週金曜日、田んぼの学習でお世話になっている高橋静良様のご厚意で、6年生が「かんじき体験」を行いました。昨年12月に行った「縄ない体験」に続く、第2弾となります。雪不足だったこともあり、場所を学校から大台スキー場に移して活動しました。

※ 大台スキー場は、駐車場で10cm前後、少し上っていくと20cmほどの雪がありました。

まず、全員がはじめての体験ですから、かんじきを履くところから大難儀。しかも、長靴が大きすぎて、すんなりとハマっていかない人も。四苦八苦の連続の中、いよいよ雪上徒行。スキー場をどんどん登っていきま

した。最後には雪を転がし、どんどん大きくしながら下りてきました。久しぶりの雪遊びに、全員がワイワイ気分でした。



※このときの様子が、「FMはなび」で放送されます。(2月28日 パワーフライデー 午前7時45分頃から)

新型コロナウイルス 感染症対策に向けて

このことについて、連日、マスコミにおいても報じられ、心配されるところです。すでに市中感染(通常の生活の中での感染)が予想されるなど、いつ県内においても感染者の報告がなされても不思議ではない状況です。

学校としては、先日(3連休前)にメール配信で注意喚起するなど、**右記の県の指導**を踏まえて対策を進めて参ります。各ご家庭におきましても、インフルエンザ流行時と同様に、その対策を進めてほしいと思います。

なお、2月上旬、文部科学大臣より別紙(裏面)のメッセージがありました。こちらにつきましても、ご一読いただき、誰もが安全・安心に過ごすことができるよう、ご配慮をお願いいたします。

※ 手洗いの仕方、咳エチケット等についても、ご参照ください。

【令和2年2月21日更新版】

秋田県民のみなさまへ

～ 大切なお知らせです ～

2019年12月以降、中華人民共和国湖北省武漢市を皮切りに、新型コロナウイルス感染症が国内外で発生しています。

県民のみなさまにおかれましては、インフルエンザと同じように、手洗いや咳エチケットを心がけてください。

◎ 咳エチケット

咳やくしゃみをするときは、周りへの感染を防止するため、ティッシュなどで、口と鼻を覆いましょう。
使用したティッシュは、ウイルスなどの病原体が付着しているため、すぐにゴミ箱に捨ててください。
その後の十分な手洗いも忘れずにしてください。



《新型コロナウイルス感染症とは》

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさ(倦怠感)を訴える方が多いことが特徴です。
感染から発症までの潜伏期間は、1日から12.5日(多くは5日から6日)といわれています。

保護者、学校の教職員の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症について、不安を感じておられる方も多いことと思います。

新型コロナウイルス感染症対策では、通常の風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、一人一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。子供たちには、外から帰った時などに、必ず手洗いをしっかりとするとともに、正しい知識に基づいて冷静に行動するように指導してください。

保護者の方や教職員の皆さんにおかれては、国や地方公共団体が発表する正確な情報を収集・把握していただくようお願いいたします。

また、新型コロナウイルスを理由としたいじめや偏見は、決して許されることではありません。今後も、中国から多数の子供たちが帰国することが予想されます。住み慣れた地域や学校を離れてつらい思いをしている子供たちや、感染拡大の防止に向けて懸命に働いているご家族を持つ子供たちを傷つけるような、心ない言葉や態度がとられることがあってはなりません。教職員の皆さんにおかれては適切な対応をとっていただくとともに、保護者の方におかれてもご配慮をお願いいたします。

令和2年2月7日

文部科学大臣 萩生田 光一

**！ 感染症対策 へのご協力を
お願いします**

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い 正しい手の洗い方 正しい洗い方 爪は短く切っておきましょう
指先や指の間は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬがした後、石けんを
つけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのばすようにこすります。
- 指先・爪の間を奥入り口こすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット 3つの咳エチケット 電車や職場、学校など
人が集まるところでやる

× 何もせずに
咳やくしゃみをする

× 咳やくしゃみを
手でぬぐえる

○ マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

○ ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

○ 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を
確実に覆う
- ゴムひもを
耳にかけず
- 隙間がないよう
鼻先を覆う

資料提供：厚生労働省、東京都健康・少子・高齢政策局、東京都教育委員会

東京都健康・少子・高齢政策局
東京都教育委員会